

第57回 無縫会議事録

概要

第57回無縫会例会は、2022年9月28日（水）13時30分から「やまゆり1階、サロン」において対面形式で開催された。当日は9月にも拘わらず暑い日であったが、盛会の内に終了した。

田中紅乃さんを除く7人から、それぞれ3句の投句が有り、合計投句数は、21句であった。

植木流水さんは、現在地中海をクルージング中であるが、文明の利器の衛星を利用し、地中海、特にギリシャクルージングの感激を表現した佳句3句を送ってきた。

今月の特選句は次の通り。

第57回 無縫会例会 特選句

「 星月夜アテネの海に銀の道 」	流水
「 行く秋や色とりどりの置土産 」	遊児
「 多摩堤車椅子押す萩の風 」	陶泉
「 秋の富士黒子のようにそつと立ち 」	南柳
「 走る帆の生の息吹きや秋の虹」	陶泉
「 セキレイの尾の奏でるチャチャチャかな 」	遊児

例会の俳句談義等

- ① 「セキレイ…尾の奏でる…」の「尾」は、「尾羽」の方が良かったと思う。
また、「チャチャチャ」の表現は、鶴鴿の動きにぴったりで最適と思う。
- ② 「秋の富士…」の、「ような」の表現は、ひと工夫があると良かった。
この句の「そつと立ち」は、goodの表現だ。
- ③ 「ヴィオロン…」は、バイオリンと「雨月」との組み合わせがとても良い。
- ④ 「へちま忌…」は、野球の名付け親？と言われている子規がMBLの大谷さんの活躍を喝采していると言う句で、「へちま忌」にぴったりの句と思う。

その他は割愛します。

俳句の豆知識

今回はお休み

特記事項

- ・ 句集発行祝い等の集まりは、コロナがもう少し収束してから開催する事となった。

次回の予定

「第58回 無縫会開催予定」

- 開催日 : 2022年10月31日(火) 13時30分～
- 場所 : やまゆり B会議室
- 季語 : 「秋」
- 投句数 : 3句
- 投句方法 : 短冊に記載の上、持参 了

三日尻遊児記